

*2019年もあと1か月で終わります。今回のニュースは、この1年の活動の総括っぽい内容になりました。天皇代替わり、3.11独立運動100年のキャンペーン、あいちトリエンナーレの「表現の不自由展・その後」の展示中止事件、沖縄・高江への機動隊派遣の裁判などなどです。どれも年が変わったからと言って問題が解決できたわけではなく、引き続き取り組んでいくべき問題です。振り返りという意味でどの文章も示唆に富むものです。感想などお寄せください。 *自衛隊の中東派遣の問題、政府も躊躇しているようですが、ポチ安倍政権がアメリカの意向を拒否できるわけがなく、変化球での派遣に決定です。一度、自衛隊が出れば、現地でどんな活動をするのか情報公開もされず、やりたい放題です。この問題、もっと注目されるべきだと思います。4日の学習会にはぜひご参加ください。 *名古屋で行われたG20外相会議。八木さんの報告にあるように、この問題も取り組むところはほぼ皆無でした。外交の安部などと自画自賛をしていますが、9月に米ニューヨークの国連本部で開かれた「気候行動サミット」で、演説を断られていたという。日韓関係も、北方領土も外交に値しないことをやり続けていることを考えればさもありなん。そんな政権に市民の声を伝えることは大事なことです。 *「桜を見る会」もう最悪。モリカケ問題の時も、これで政権がつぶれなければ日本は終わり、と思ったけれどやっぱり終わっていた。行政、政治、税金の私物化、違法なことを平気でやる。権力は本当に腐る。心底こんな政権終わりにさせたい。怒れよ！市民。 *ある会合で、デモをする社会（韓国）としない社会（日本）の違いは？という話が出た。デモをするのは民主主義が機能をしていないから、と若者は考えると。えっ！そうなんだーと今更ながら驚いた。この日本に本当に民主主義が機能をしているのか????????いくつも？が。デモは権利だ！（やまもと）